

## 産学連携 教育カリキュラム導入のご案内

学生を即戦力となりえる人材として教育できる UAP プログラムを導入し、他校にない優れた教育カリキュラムの導入を行いませんか。

### <UAP とは>

UAP (SAP University Alliance Program) は、SAP 社 (<http://www.sap.co.jp>) がワールドワイドに展開している、世界標準の ERP (統合基幹業務システム) を使った教育機関向けプログラムです。

SAP 社とは、ERP 市場最大手のソフトウェアメーカーで、世界の 50 カ国以上に子会社と関連会社、および 21,000 名以上の社員を抱える世界的な企業グループです。

同社の ERP パッケージ「R/3」は世界の主要企業 1 万社以上に導入されています。

UAP は、SAP 社が 1988 年より世界 36 カ国、約 800 校で約 15 万人の学生に対して実施している教育カリキュラムで、SAP 製品を活用して、学生のビジネスプロセスに対する理解を促進し、経営と IT の双方を熟知した人材の育成を支援しています。

日本国内では、現在 18 校程度が本プログラムに参加し企業の即戦力となる人材の育成を行っています。

実施教育機関：青山大学、京都コンピュータ学院、駒澤大学、早稲田大学など (50 音順)  
(SAP 社ホームページより)

UAP は、まだ日本で実施している大学・専門学校は少なく、今後広がりが期待される教育プログラムのため、他校との差別化が図りやすいプログラムです。

SAP 社が展開する「SAP ERP®」を使用して、企業内で行われる販売・生産・在庫・会計・人事にかかる業務の流れを理解し、同時に、「SAP ERP®」が使える人材を育成します。

市販されている会計ソフトでは理解できない、企業の販売から入金までの一連の流れを、体系的に理解できるため、就職へのパスポートとも言われています。

また、広く ERP ベンダの間で認知されている、実践的な会計・IT 資格である『CERP60(SAP 認定ソリューションアーキテクト SAP ERP6.0 ビジネスプロセス統合)』の取得も可能です。

### <授業内容>

教育カリキュラムの内容は、80 コマ (1 コマ 60 分) 程度で実施できる内容です。

授業は、テキスト、ケーススタディ、演習問題、デモンストレーションなど、多彩な教材

を使い、実践的でわかりやすく行います。

本カリキュラムの学生にとってのメリットは、会社におけるビジネスプロセスが理解できることから、就職時の優位性が増し、また SAP の認定資格の取得ができます。

#### <費用>

教育機関における UAP にかかる費用は、基本セット：3,300 ユーロ/年間（100 ユーザライセンス）です。

基本セット内には、ERP システムの使用権と日本語によるテキストがついています。

学校に必要な設備は、インターネットに接続可能な環境があれば、すぐにでもカリキュラムの実施が可能です。

なお、別途費用とはなりますが、カリキュラムの導入コンサルティングや教員育成、授業実施まですべての範囲で当社がサポートさせていただきます。

#### <ご連絡先>

ご興味がありましたら、下記へアクセスして連絡先を送信してください。

より詳しいパンフレットを送付させていただきます。

<http://echwf.com/wwwmail/index.html>

また、必要であれば、ご説明に伺わせていただきますので、下記までご連絡ください。

株式会社 ECH

<http://echwf.com/>

住所 〒108-0014

東京都港区芝 5-31-16 YCC ビル 5F

電話番号：03-6435-2525

担当：廣田（携帯電話：080-35393248）

メールアドレス：info@echwf.com

「SAP」はドイツおよびその他世界各国における「SAP AG」の商標です。